

殺菌剤

協友

アミスター® エイト

アゾキシストロピン……………8.0%

種類名/アゾキシストロピン水和剤

農林水産省登録/第21785号

毒性/普通物*

有効年限/4年、1年(20ℓ:空散)

包装/500mℓ×20、5ℓ×4、20ℓ

特 長

- 一成分で、いもち病、紋枯病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)に有効、さらに米の品質に影響を及ぼす稻こうじ病や穂枯れ症を起こすアルタナリア菌、すじ葉枯病菌など幅広く稲の主要病原菌にも活性を示します。
- 予防効果、治療効果を兼ね備え、さらに浸透移行性も示します。
- いもち病に対して分生子柄形成および分生孢子形成を強く阻害し、孢子の飛散を抑え高い二次感染阻止効果が得られます。
- 紋枯病に対して水平進展および垂直進展を阻止します。また、散布適期幅が広く持続性に富みます。

適用病害と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用病害名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	1000～ 1500倍	100～ 200ℓ	収穫14日前 まで	本剤 3回 アゾキシストロピン剤 4回 [育苗箱散布は1回、 本田では3回]	散布
	稻こうじ病 穂枯れ (すじ葉枯病菌) 変色米 (カーブラリア菌、 エビコッカム菌、 アルタナリア菌)	1000倍				
	いもち病 紋枯病 稻こうじ病 穂枯れ (ごま葉枯病菌、 すじ葉枯病菌) 変色米 (カーブラリア菌、 エビコッカム菌、 アルタナリア菌)	原液	120～ 150mℓ			空中散布
		8倍	800mℓ			
		30倍	3ℓ			
無人航空機 散布	8倍	800mℓ	散布			
	300倍	25ℓ				

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤は、いもち病、紋枯病防除を主体とし、同時防除としてその他の病害に使用できますが、多発時の稲こうじ病には効果が劣ることがあるので注意してください。
- 空中散布および無人航空機散布に関する注意については「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機(無人ヘリコプター等)散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 空中散布および無人航空機散布に使用する場合は、散布薬液の飛散により他の動植物(特にりんごの一部品種)および自動車やカラートタンの塗装等に被害を与えないよう散布区域内の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。

- 300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置（バンクルスプレーヤなど）を使用してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■薬害

- りんごの一部品種（あかね、旭、ガラ、きざし、モーリーズデリシャス、ラリタン等）では、葉にネクロシス（褐変）や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので飛散（ドリフト）等により散布液がかからないように十分注意してください。また、本剤を使用した散布器具および希釈液タンクを用いて、りんごのこれらの品種には散布しないでください。

■蚕毒

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

■水産動植物への注意

- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 空中散布および無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗眼してください。

■貯蔵上の注意

- 密栓し、直射日光をさけ、なるべく低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年7月25日現在の登録内容に基づいています。